



虫さされ



子どもの虫刺されは、大人より症状がひどく、長引きやすいのが特徴です。蚊に刺されることを繰り返すと次第に免疫がつくため、小さい子どもほど強い反応が出ます。一方で、ハチやムカデは刺されるうちに抗体ができ、次に刺された時にアナフィラキシーを起こすことがあります。

予防方法

① 虫よけの使用。

主成分がイカリジンであると年齢制限や塗る回数が制限なく使用することができます。イカリジン 15%濃度であると6～8時間有効となっています。

★軟膏や日焼け止めに塗っている場合は
その上から虫よけを塗りましょう。

② 汗をふく。

汗は虫刺され部位を悪化させるため、こまめに拭き取りましょう

★かき壊すととびひの原因にもなります。

